

第 22 回農林害虫防除研究会岩手大会プログラム

日時：平成 29 年 9 月 21 日（木）13：15～22 日（金）

会場：盛岡市民文化ホール「マリオス」小ホール

主催：農林害虫防除研究会

共催：（一社）日本植物防疫協会、（一社）岩手県植物防疫協会

1 日目（9 月 21 日） 受付開始 12：30

【開会】

13：00 あいさつ、事務連絡

【シンポジウム】 質疑はそれぞれの講演の後半 3 分

テーマ「寒冷地や開放系における天敵の利用について考える」

基調講演 寒冷地や開放系における天敵の利用の可能性

13:15～14:00 矢野栄二

近畿大学農学部

事例講演 1 大阪府の露地ナスにおける天敵利用

14:00～14:20 金子修治

地独 大阪府立環境農林水産総合研究所

事例講演 2 天敵で果樹のハダニを抑えるーw天敵の試みー

14:20～14:40 外山晶敏

国研 農研機構 果樹茶業研究部門

事例講演 3 ハダニ防除はこれだけ楽になるー岩手県リンゴ園地での事例ー

14:40～15:00 羽田 厚

岩手県南広域振興局花巻農林振興センター

(休憩 10 分)

【一般講演】講演時間は12分、質疑3分（1鈴10分、2鈴12分、3鈴15分）

講演者は次の講演の座長を担当（1番と6番の講演の座長は事務局）

- 1 徳島県におけるクラウドファンディングを活用したクビアカツヤカミキリ対策について
15:10～15:25 ○渡邊崇人・中野昭雄
徳島県立農林水産総合技術支援センター
- 2 徳島県のモモ園におけるクビアカツヤカミキリ (*Aromia bungii*) による被害状況と試行した防除法
15:25～15:40 ○中野昭雄・渡邊崇人
徳島県立農林水産総合技術支援センター
- 3 農家にとっての不都合な真実 ―誰が間違ったのか?―
15:40～15:55 ○古橋嘉一
静岡市
- 4 殺虫剤抵抗性リスクコミュニケーション
15:55～16:10 ○山本敦司
日本曹達株式会社 小田原研究所
- 5 チョウ目用殺虫剤の抵抗性管理に関するお願い～ジアミド剤を例として～
16:10～16:25 ○島 克弥
IRAC チョウ目部会日本支部会メンバー
デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社

【特別講演】

振動によるカミキリムシの行動制御機構と害虫防除への応用

16:30～17:00 高梨琢磨

国研 森林研究・整備機構 森林総合研究所

【総会】17:10～17:40

【情報交換会】

ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING

18:30～20:30

2日目（9月22日） 講演開始9:00

【一般講演】

- 6 春季カンキツ園でのクワゴマダラヒトリに対するジアミド系薬剤の防除効果が不安定な事例
9:00~9:15 ○井上 一・坂田寛樹
JA ながみね しもつ宮農生活センター
- 7 全国のチャ産地におけるチャノコカクモンハマキの殺虫剤感受性(続報)
9:15~9:30 ○内山 徹¹・浅野(内堀)美和²・秋月 岳²・小澤朗人¹
¹静岡県農林技術研究所茶業研究センター・²農研機構 生物機能利用研究部門
- 8 沖縄県のマンゴーを加害するシュレイツメハダニ及びマンゴーツメハダニに対する各種薬剤の殺ダニ効果
9:30~9:45 ○守屋伸生¹・喜久村智子²・上里卓己¹・秋田愛子¹
¹沖縄県農業研究センター・²沖縄県北部農林水産振興センター
- 9 産業用無人ヘリコプターを活用したカンキツの薬剤散布法の検討
(1) 殺ダニ剤の散布濃度と被覆面積率が効果に及ぼす影響
9:45~10:00 ○増井伸一・土田祐大
静岡県農林技術研究所果樹研究センター
- 10 ミナミアオカメムシによる大豆の子実被害に対する数種殺虫剤の防除効果
10:00~10:15 ○西野 実
三重県農業研究所
- 11 キルパー液剤の簡易処理法によるコナダニ対策
10:15~10:30 ○本田善之・岩本哲弥
山口県農林総合技術センター
- 12 クロバネキノコバエ類の薬剤効果試験のための発生促進および飼育方法
10:30~10:45 ○小林政文
一般社団法人日本植物防疫協会茨城研究所

- 13 京都府におけるネギアザミウマの生殖系統の地理的分布および薬剤殺虫効果
10：45～11：00 ○徳丸 晋
京都府農林水産技術センター
- 14 大阪府におけるキク部位別のアザミウマ類の発生
11：00～11：15 ○城塚可奈子¹・宮崎江里²・柴尾 学¹
¹大阪環農水研・²大阪府病虫害防除所
- 15 アカメガシワクダアザミウマを利用したアザミウマ類防除の検討
11：15～11：30 ○岩本哲弥¹・本田善之¹・河村俊和²
¹山口県農林総合技術センター・²柳井農林事務所
- 16 天敵カブリダニ保護装置バンカーシート®の薬剤シェルター効果について
11：30～11：45 ○香川理威¹・森光太郎¹・中川 博¹・下田武志²・日本典秀²
¹石原産業(株)中央研究所・²農研機構中央農研
- 17 秋～春期にアザミウマ類およびアブラムシ類の土着天敵の温存に有効な植物の選定
11：45～12：00 ○柿元一樹¹・西 八東¹・長友 誠¹・小山田耕作²・水谷信夫³
¹鹿児島県農業開発総合センター・²鹿児島県南薩地域振興局指宿市
十二町駐在・³農研機構・九州沖縄農業研究センター

【閉会】 12：00